

令和5年度 入札監視委員会議事概要

航空自衛隊第2航空団

開催日及び場所	令和5年9月20日(水)	北海道防衛局第1・第2会議室
委員	大浦 崇志 (公認会計士) 神谷 奈保子 (大学客員教授) 菊地 均 (大学名誉教授) 北守 一隆 (大学名誉教授) 中野 雅文 (弁護士)	(50音順)

防衛省発注機関が締結する契約(建設工事等)に関する審議

審議対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
審議対象件数	11件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数	総件数	2件	(審議概要) 1 契約状況の説明 2 抽出事案の概要説明 3 抽出事案の審議
一般競争契約		2件	
指名競争契約		0件	
随意契約		0件	
	意見・質問		回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<b>【抽出案件】</b> <b>① 100庁舎等屋根防水改修工事</b> ・低落札率に至った経緯を説明されたい。  ・予定価格と契約金額の差が開いてしまった原因を分析しているか。	・2者から市場価格調査書を提出してもらい、標準資料と合わせて予定価格を作成。その後1者が入札前に辞退。1番札が調査基準額を下回ったため低入札価格調査を開始。結果、本入札金額でも適正な履行が行われると判断した。  ・予定価格の大部分に標準資料による計算価格を採用しており、市場価格調査による価格は一部のみである。そのため、業者側の効率的な施工や工事費の削減等の努力によって差が開いたと分析している。	
	<b>② 南北器材庫トイレ新設工事</b> ・案件①と同じ業者が落札しているにも関わらず、案件②は落札率が高い理由を説明されたい。  ・予定価格の大部分に市場価格調査による価格を採用しており、標準資料による計算価格は一部のみ。採用した調査書を提出した業者と落札業者が同一であるため、結果的に契約金額と近いものになったと分析している。工事内容の違いによる予定価格の計算方法の違いが落札率に影響したものと分析している。	・予定価格の積算において、標準価格による場合と市場価格による場合は標準価格を採用することになった	

	<p>はどのように使い分けているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・案件②を高落札率で落札したいために、案件①を業者が意図的に低落札率で落札した可能性はあるか。</li> <li>・案件②は落札業者からのみ見積を徴取しており、高落札率の原因となったのではないか。</li> <li>・過去の同種工事で競争が行われていたことを鑑みれば、今回一者からのみ見積徴取であることに違和感を覚える。出来るだけ複数者から徴取することを提言したい。案件①同様であるが、第三者から見ても納得できる整理をする様にして頂きたい。</li> </ul>	<p>ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能性はないと考える。</li> <li>・見積徴取先を公表していないため、原因ではないと考える。</li> <li>・はい。</li> </ul>
--	--	--

委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし
--------------------	-----

2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について

談合疑義件数	0件	(審議概要) ・なし
談合情報	0件	
点検結果疑義	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答
	・なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし	

3. 再苦情処理 (再説明請求回答)

再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数 0件	(審議概要) ・なし
一般競争契約	0件	
指名競争契約	0件	
随意契約	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答
	・なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし	

令和5年度 入札監視委員会議事概要

航空自衛隊第2航空団

開催日及び場所	令和5年9月20日(水)	北海道防衛局第1・第2会議室
委員	大浦 崇志 (公認会計士) 神谷 奈保子 (大学客員教授) 菊地 均 (大学名誉教授) 北守 一隆 (大学名誉教授) 中野 雅文 (弁護士)	(50音順)

防衛省発注機関が締結する契約(建設工事等を除く。)に関する審議

審議対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日	
審議対象件数	3,260件	
1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	総件数 3件	(審議概要) 1 契約状況の説明 2 抽出事案の概要説明 3 抽出事案の審議
一般競争契約	3件	
指名競争契約	0件	
随意契約	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<b>【抽出案件】</b> <b>① 稚内4月電気料(業務用)</b> ・電力が高騰しているが価格を抑えるために何か対策はしているのか。  <b>② 根室硬質レドームの解体撤去</b> ・落札率が非常に低かった理由を説明されたい。  <b>③ 千歳重油1,832,000L</b> ・公告から10日余りで契約に至っており、一者応札となっているが、契約手続きの流れに問題はなかったか。	・LED化及び節電の推進により、使用電力量を減らしている。  ・落札業者以外の2者の市価調査を予定価格として採用しており、落札業者が大幅に経費を抑える方法を提案する等の理由により、落札率が非常に低くなったと分析している。  ・中央調達の不調により、地方調達で契約を行うこととなり、6者から見積を聴取しようとしたが、時期的な状況から対応可能な業者が一者のみで、見積徴取、応札ともに一者となったところ。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし	

2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について		
談合疑義件数	0件	(審議概要) ・なし
談合情報	0件	
点検結果疑義	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答
	・なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし	
3. 再苦情処理(再説明請求回答)		
再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数 0件	(審議概要) ・なし
一般競争契約	0件	
指名競争契約	0件	
随意契約	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答
	・なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし	